

# 洗口液の作り方 — 歯科医師のみなさまへ —

安全にお使いいただくため、患者様の洗口に合わせた計量・希釈方法をお示しください。

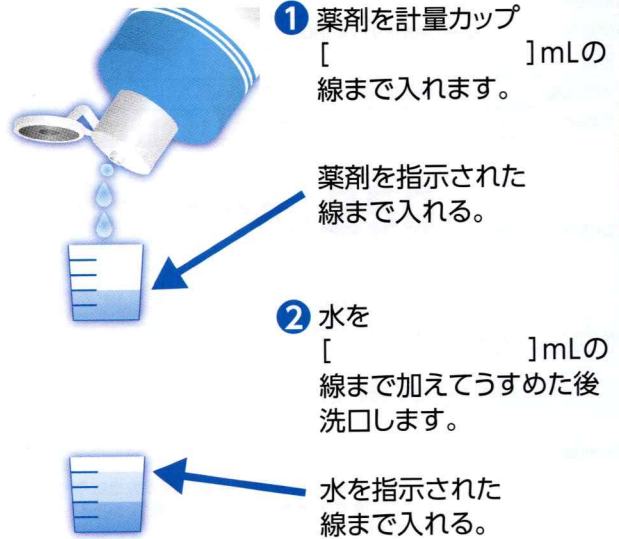
## ■原液を5～10mL使用する場合



### 保管上の注意

- ① 小児の手の届かないところに保管してください。
- ② 直射日光をさけ、室温(1℃～30℃)で保管してください。
- ③ 歯科医師の指示により使用してください。

## ■うすめた液を5～10mL使用する場合



## 洗口方法

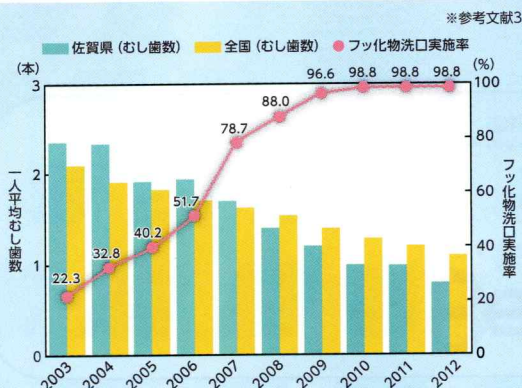
- ① 歯科医師の指導に従って洗口液を準備してください。
- ② 洗口前に、歯を磨くか水で口をすすいでください。
- ③ 準備した洗口液を口に含み、約30秒間液が歯面に行き渡るように、ブクブクと洗口してください。
- ④ 誤って飲み込まないように、下向き加減で洗口してください。
- ⑤ 洗口後の液は十分に吐き出してください。口は水ですが、1～2回溜まった唾液を吐き出してください。
- ⑥ 1日1回食後または就寝前に行ってください。

### 洗口時の注意

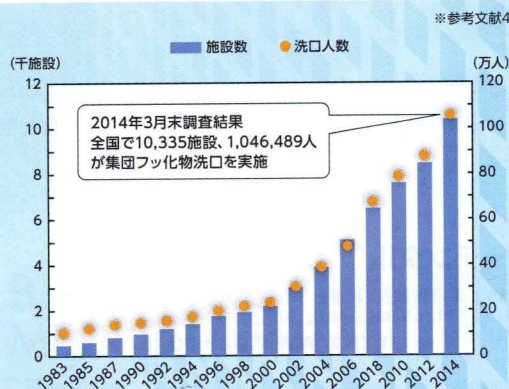
● 小児の洗口は、保護者等の方が見てあげてください。● 洗口液は、1回で口に含むようにし、カップに残った液は捨ててください。● 誤って飲用し、嘔吐、腹痛、下痢などの症状を起こした場合は牛乳やカルシウム剤を応急的に飲ませ、医師の診断を受けてください。



### 佐賀県12歳児のむし歯数とフッ化物洗口実施状況



### 集団応用フッ化物洗口実施の推移(1983-2014)



### (参考文献)

1. 「フッ素含有洗口液によるう蝕予防方法の基礎的研究Ⅱフッ素取込量と耐酸性について」—可児端夫他. 口腔衛生学会雑誌. 1980;30(2): 98-103.
2. 「フッ素とう蝕予防—現代の概念と評価—」p.87 —Ernest Newbun, (株)学建書院. 1986
3. 「一人平均むし歯数」文部科学省学校保健統計調査「フッ化物洗口実施率(公立小学校)」佐賀県健康増進課調べ. 2012
4. 「日本におけるフッ化物製剤(第10版)—フッ化物応用の過去・現在・未来—」P.21 —NPO法人日本むし歯予防フッ素推進会議編, 一般社団法人口腔保健協会. 2016